

製品名: ヒストン H3 (10A10) マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM03866**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000
分子量	Calculated MW: 15 kDa; Observed MW: 15 kDa

抗原情報

遺伝子名	H3C1
別名	H3 histone; family 3A; H3 histone; family 3B (H3.3B); H3.3A; H3.3B; H33; H3F3; H3F3A; H3F3B; Histone H3.3
遺伝子 ID	8350
SwissProt ID	P68431
免疫原	標的タンパク質に対応する合成ペプチド

背景

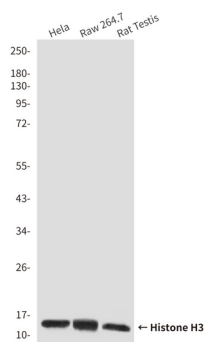
H3 ヌクレオソームの核となる構成要素。ヌクレオソームは DNA をクロマチンに包み込み、DNA を鋳型として利用する細胞機構への

DNA のアクセスを制限します。ヒストンは転写制御、DNA 修復、DNA 複製、そして染色体の安定性において中心的な役割を果たします。

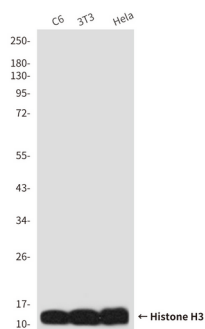
研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

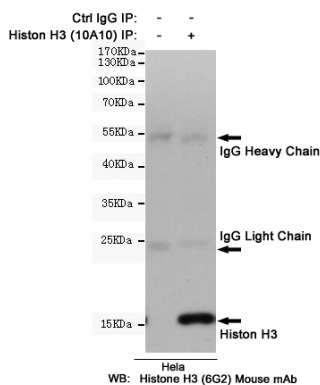
画像データ



ヒストン H3 (10A10) 抗体を用いた HeLa、Raw 264.7、ラット精巣溶解物中のヒストン H3 のウェスタンブロット分析



ヒストン H3 (10A10) 抗体を使用した C6、3T3、HeLa 溶解物中のヒストン H3 (10A10) のウェスタンブロット分析。



ヒストン H3 (1A1) 抗体を使用した HeLa 溶解物中のヒストン H3 (10A10) の免疫沈降分析。